

保育の現場ですぐに役立つ
園内研修講座

ホイクテラス アカデミー

見放題コンテンツ
2024年版

今日から作れるドキュメンテーション



おおめうだ ひろとも
講師：大豆生田 啓友 先生

玉川大学教育学部教授

日本保育学会理事、日本こども環境学会理事、内閣官房（こども家庭庁準備室）「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会委員（座長代理）、文部科学省「幼保小の接続期の教育の質的向上に関する検討チーム」委員、よこはま☆保育・教育宣言運用協議会委員、yahoo japan公式コメンテーター、NHK・Eテレ「すくすく子育て」出演、テレビ静岡「テレビ寺子屋」出演、等

※プロフィールは撮影当時のものです

講座のポイント

「子ども主体の保育」を実現する手法として、近年注目を集めている「ドキュメンテーション」。「何から始めればいいのかわからない」「園内研修の進め方がわからない」「園での活用がなかなか進まない」という園のかたの声から誕生した講座です。

ドキュメンテーションの**効果・書き方・活用方法**について、保育の実践研究の第一人者である大豆生田啓友先生が、丁寧に解説。効果・書き方・活用方法などこれからドキュメンテーションを始める園にも、もっと効果的に使いたい園にも役立つ内容です。

内容

全5動画

- ▶ 子ども/保護者/保育者にとっていいことづくしのドキュメンテーション
- ▶ ポイントおさえて省エネで制作！
- ▶ 「どんなシーンを撮るか」に重点を置いて撮影しよう
- ▶ 写真に遊びのタイトルとコメントをつける
- ▶ 園内に貼ってみる

シーンで解説！講座のこだわり

#2

② その場面に合った写真を選ぶ

- ・子どもが夢中になっている
- ・ものや人と関わっている

今日の最も大事なポイントが分かる写真を選ぶ

タイトルの書き方や写真の選び方などドキュメンテーションを作る際に迷いやすいポイントが、図や写真を使った解説でよくわかります。

先生から問いかけるシーンは、園内研修で話し合う材料に！学びを深めることができます。

#3

A B C

皆さんはどの写真を使いたいですか？

#3 よくある質問

Q1. 写っていない子がいるのはいいのですか？

A. 無理に1日で全員を撮ろうとするのではなく、1~2週間をかけてまんべんなく撮影するようにしましょう。

結果的にそれが保護者とのコミュニケーションにもなって良い

よくあるご質問にも先生が回答。ドキュメンテーションを作る際に気になる疑問を解消できます。

子どもの命と安全を守る 救命と応急手当

～いざというときに対応できる保育者であるために～



ふくだ ゆきひろ
講師：福田 幸寛先生

総合診療医・産業医・理学療法士。

病院の救急科で救急と集中治療に従事したのち、病をピンポイントに診るのではなく、周囲の環境を「診る」総合診療医・ファミリドクター、組織の健康問題を診る産業医として活動中。

※プロフィールは撮影当時のものです

講座のポイント

誤えんや溺水、アナフィラキシーなど、子どもの命に関わる事故はいつ起こるのかわかりません。起こってほしくない「いざというとき」に命をつなげる対応ができるよう、救命に勤務した経験もある医師が伝授。

子どもの怪我や病気の応急処置をはじめ、総合診療医としての観点から、事故や感染が起きないようにする保育環境づくりや保護者コミュニケーションのポイントも伝えます。

内容

全17動画

- ▶ 保育現場の救命救急 基本の流れ
- ▶ 思い込みは危険！観察し、判断する力を養う
- ▶ 乳児と幼児では違う！心肺蘇生
- ▶ 誤えん・溺水・うつぶせ寝など窒息の原因と対応方法
- ▶ アナフィラキシーの種類とエビペンの使い方
- ▶ 保育現場で起こりやすい怪我・病気への対応（例：熱中症・やけど・誤飲・下痢嘔吐など）
- ▶ 保護者対応 など

シーンで解説！講座のこだわり

幼児の場合



そして手のひらの硬い部分で

乳児の場合



少し足側、胸骨の辺りを強く押します

幼児と乳児で対応が異なる部分は、それぞれについて丁寧に解説。動画を繰り返し視聴して、様々な場面を想定しておくことで、いざというときに備えることができます。

胸骨圧迫のやり方



エビペンの使用法



エビペンを太ももの前外側に垂直になるように押しあてます

どのくらい押し方がいい？角度は？など、気になるポイントを、視覚的に分かりやすく解説。

誤嚥を防ぐチェックポイント

食事をする際に注意すべきポイント

- 正しく座っているかどうかを確認する
- 食事中に驚かさないか注意する
- 食事中の会話に気を配らない

食後の介助をする際に注意すべきポイント

- 子どもの口に合った量で与える
- 1回で多くの量を飲ませない
- 食べ物を飲み込んだことを確認する
- 汁物などの水分を適切に与える



予防の観点のチェックポイントも充実。何かが起こってしまったからの対応だけではなく、より安全に子どもを保育するためにできることがわかります。

保育者のための接遇&マナー

～親も子どももファンにする魔法のメソッド～



かとう あかね
講師：加藤 茜愛 先生

人財育成コンサルタント・研修講師・講演家・著者
アカネアイデンティティ株式会社C.E.O.
国家資格キャリアコンサルタント、株式会社SUMCO社外取締役

約30年の間CAとして800万人と接し、グループ研修会社、TOP VIP 部門管理職としての経験を活かし、「人生が変わるマナー」「コミュニケーション」「より良い組織風土」などをテーマに研修や講演を行っているほか、企業や個人事業主の方へのコンサルティングもしている。
著書に「言いにくいことを言わずに相手を動かす魔法の伝え方」（サンマーク出版）など

※プロフィールは撮影当時のものです

講座のポイント

保育者の皆さんが関わる全ての方々に対して印象を高めるふるまいができるよう言葉や話し方、心の整え方などをわかりやすく解説。

クレームを受けた際や言いにくいことを伝える際の対応方法など、**保育現場に特化したケース別の内容で、学んだ知識をすぐに日常に活かせます！**

新人～ベテラン保育者さんまで多くの人に役立つ講座です。

内容

全12動画

- ▶ 目からファンに 一表情・しぐさ
- ▶ 耳からファンに 一声・言葉
- ▶ 心からファンに 一気持ちのコントロールと伝えかた
- ▶ ケーススタディー お断り、クレームなど直面しやすい4テーマ
- ▶ 「魔法のメソッド」を実践する

など

シーンで解説！講座のこだわり



印象を高める立ち居振る舞いを、わかりやすく解説。具体的なポイントが分かるので、真似してすぐに実践できます。

講師からの問いかけやワークつき！
ただ視聴するのではなく、自分で考えながら視聴したり、園内研修で話し合いながら視聴できるので、学んだことがしっかり身につきます。



園で直面することが多い、保護者対応などのケースについても解説。保育の現場にあったマナーが身につきます。

接し方が変われば子どもが変わる！「非認知能力」の伸ばし方 ～幸せを自分で作り出せる子に育つメソッド～



まつむら あり
講師：松村 亜里先生

NYライフバランス研究所代表。医学博士／臨床心理士／認定応用ポジティブ心理学プラクティショナー。
エビデンスに基づいた教育スキルを実践に落とし込むプロフェッショナル。
新しい時代を幸せに生きる子どもを増やすため、発達心理学やポジティブ心理学を中心にエビデンスに基づいた理論とスキルを紹介し、実践に落とし込む講座を展開。
「世界に通用する子どもの育て方」「お母さんの自己肯定感を高める本」「子どもの自己効力感を育む本」(WAVE出版)等、著書多数。

※プロフィールは撮影当時のものです

講座のポイント

自分で考え、粘り強く挑戦する力。努力すればできるようになると信じる力。「非認知能力」は、**これからの時代に自分の力を最大限に活かして幸せに生きていくために大切な力**です。大人自身が新しい考え方を学び、声かけや子どもの環境を整えることでぐんぐん育まれ、子どもの意欲のあり方も変わっていきます。

学んだその日から**子どもへの言葉かけや行動が変わり**、**子どものみならず保護者、保育者もしなやかに生きられる力を育める講座**です。

内容

全20動画

- ▶ どんな力？なぜ注目されているの？「非認知能力」を理解しよう
- ▶ 「非認知能力」を育む3つの方法
- ▶ 困難があってもあきらめない「粘り強さ」が育つ声かけ
- ▶ 強制しなくてもしつけはできる！「主体性」が育つ声かけ
- ▶ 友だちと力を合わせる「協調性」が育つ声かけ
- ▶ 子どもの発達段階とポイントをおさえれば「非認知能力を育む遊び」は作り出せるなど

シーンで解説！講座のこだわり



非認知能力とは？なぜ今注目されているのか？をわかりやすく解説。

非認知能力を育む声かけや遊びなど、具体的にどうすればよいかがあるので明日の保育にすぐに活かせます。



保育者も子どもも幸せな保育のヒント

～多様な子どもたちのための発達支援～



講師：藤原 里美先生

一般社団法人チャイルドフードラボ代表理事。
臨床発達心理士・早期発達支援コーディネーターSV・保育士。実践を大切にする保育・療育のプロフェッショナル。
支援の必要な子どもとそのご家族、支援者に安心を届けるために活動している。

「多様な子どもたちの発達支援」
「はじめての療育」（学研）等、著書多数。

※プロフィールは撮影当時のものです

講座のポイント

発達上のさまざまな課題や、困りごとを抱える子どもたちへの対応に悩む保育者・教員の方におすすしたい研修です。「問題行動」と捉えがちな行動の裏にある背景を知ることによって行動を押さえつけるのではなく、**根底にある課題によりそえるようになります。**

「パニックになって泣き叫ぶ」「じっとしてられない」など、よくあるケースに対してすぐに役立つ実践的な対応方法を学ぶことができます。



内容

全18動画

- ▶ 子どもの「困った行動」の理由を理解する
- ▶ 子どもの「困った行動」の理由を理解したうえで対処法を考える
- ▶ 子どもの「わかっているけどできない」気持ちを体験し、対応を考える
- ▶ 子どもと大人の気持ちの切り替えに有効な「安心ボックス」を作成しよう
- ▶ 子どもの脳の覚醒レベルの調整の方法と集中力を育む遊び
- ▶ 予防的に関わっても防げなかった場合の対処法
- ▶ 子どもの記憶の課題や、こだわりの強さへの対処法

など

シーンで解説！講座のこだわり

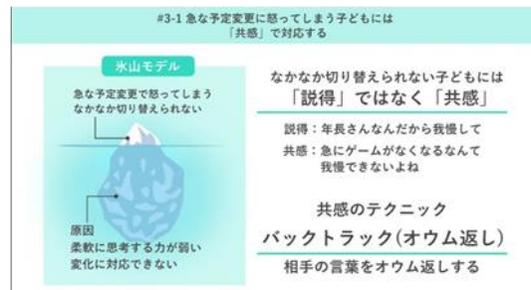


「子どもの行動」の背景を、わかりやすい図を用いながら解説。子どもへのかかわりかたの基礎が身につきます。

動画を見ながらすぐのできるワークで、多様な発達の子へへの理解を深めることができます。



各章、まとめページつき！一時停止して園内研修での話し合いや、自分の振り返りに使用できます。



子ども・保育者の「困った！」に効くレシピ

～「どうしたら？」が具体的にわかる発達支援ケーススタディ～



ふじわら さとみ
講師：藤原 里美先生

一般社団法人チャイルドフード・ラボ代表理事。
臨床発達心理士・早期発達支援コーディネーターSV・保育士。実践を大切にする保育・療育のプロフェッショナル。
支援の必要な子どもとご家族、支援者に安心を届けるために活動している。

「多様な子どもたちの発達支援」
「はじめての療育」（学研）等、著書多数。

※プロフィールは撮影当時のものです

講座のポイント

発達上の様々な課題を持つ子どもや保護者の困りごとへの対応方法について、
発達支援の救世主 藤原先生のアプローチがわかるケーススタディ集。
悩みとして挙がることの多い事例を中心に**具体的な接し方**や**伝え方**を伝授します。
先生が実際に子どもに指導をする貴重なシーンも収録！すぐに役立つ実践的な内容です。

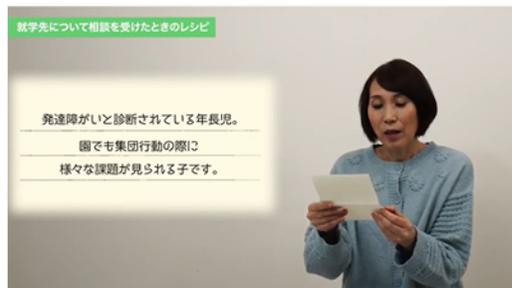
内容

全14動画

- ▶ 「鼻ほじり」「手づかみ食べ」など気になる「癖」に効くレシピ
- ▶ 発達状況に応じた伝え方を見極めるレシピ～藤原先生の子どもへの指導実践事例～
- ▶ 「近づきすぎ」「手が出る」「暴言」に効くレシピ
- ▶ 子どもの状況を保護者に"サンドイッチ方式"で伝えるレシピ
- ▶ 「叱られることが多い子」へ～"親子のプラスの循環"を増やすレシピ
- ▶ 保護者から就学先について相談されたときのレシピ
- ▶ 「長時間座ることが苦手な子」に効くレシピ
- ▶ 「集団指示が入らない子」に効くレシピ
- ▶ 「黒板の板書や文字書きに苦手を感じそうな子」に効くレシピ
- ▶ "話を聞く力"を育むレシピ

など

シーンで解説！講座のこだわり



保護者から相談を受けることの多いケースを具体的に取り上げて解説。
ケース別の対応について学べます。

保護者に子どもの状況を伝える方法について、ポイントをおさえてわかりやすく解説。自身の実践しやすくなります。



〇〇したら〇〇できると
変換して伝えたいです



イメージしにくい子どもへの接し方は、実演解説。発達の確認の仕方や「遊び」の中で自然とトレーニングできる事例をふんだんに取り入れています。
藤原先生の声のかけ方や子どもへの接し方を参考にすれば、より実践力が高まります。

人気の発達支援シリーズはほかにも幅広いテーマをご用意！

全6テーマで困りに合わせてしっかりフォロー

前ページでご紹介した「基礎編」「ケーススタディ」のほかにも4テーマをご用意。幅広いテーマの中から、担当するお子さまの年齢や、お悩みに合わせて必要な講座を選んで視聴いただけます。



ふじわら さとみ

講師：藤原 里美先生

多様な子どもをもつ 保護者の支援

～親子も保育者も幸せな発達支援を行うために～

多様な子どもをもつ保護者とのかかわり方に、悩みを抱える保育者のかたにおすすめの講座です。

面談や園での様子の伝え方、保護者の悩みにどう対応するかなどについて学べます。



アセスメントと5つの視点から 「困った行動」のなぜ？を理解し 笑顔を増やす発達支援

「アセスメントツール」と5つの視点を用いて、子どもたちの困った行動の理由を客観的に分析。

困った行動の意味や原因を理解し対応を考えていくことで、子どもたちも、周囲も、よりスムーズに日常生活を送ってけるようになります。



多様な子どもの就学支援

～子ども理解とソーシャルスキルのバトン
学校へつなぐ～

多様な子どもたちを小学校に送り出す際の「支援方法」を学びたい保育者さんにおすすめの講座です。

集団生活をスムーズに送れるようにする支援方法をはじめ、進学先の選択肢、子どもの状態を学校や保護者へ伝える方法など、「就学支援」に関することが集中的に学べます。



0～2歳の発達支援

～行動の特性から環境構成・遊びを通した発達支援を考える～

気になる姿が見られる低年齢の子どもたちに、早期支援をしてあげたい保育者のかたにおすすめです。

人との関わり方や身体・言葉など、発達における気になりごとについて、感覚や脳の発達の観点から、その要因と対応方法を事例と共に解説します。



にしやひさ / PIXTA

さらに！見放題ラインナップはほかにも！

2024年度講座では大豆生田先生と柴田愛子先生・茂木先生の対談など 話題の講師×テーマのコンテンツが続々追加！

ここから始める！
超初級ドキュメンテーション

講師：大豆生田 啓友先生



今日から実践！
子どものEQを高める絵本読み聞かせ

講師：仲宗根 敦子先生



気質診断®でわかる！
子どもの才能を見つけて伸ばす
キッズコーチング

講師：竹内エリカ先生



幼児期からの
性（ジェンダー・いのち）教育
～大人の意識を変えることから～

講師：リヒテルズ直子先生



NEW!

2024年4月公開予定

子どもってこんなにオモシロイ！
～ドキュメンテーションが教えてくれる
子どもの姿～

講師：大豆生田
啓友先生×柴田
愛子先生



NEW!

2024年7月公開予定

子どもの心の声を聴く
～サークルタイムのある保育～

講師：大豆生田
啓友先生×柴田
愛子先生



NEW!

2024年9月公開予定

保育×脳科学
～子どもの脳が喜ぶ子ども主体の保育～

講師：大豆生田啓友先生×茂木健一郎先生



※ここでご紹介した内容は、2024年2月現在の情報です。商品・サービスのデザイン・名称・内容などは変わることがあります。

ホイクテラスアカデミー コースと料金のご紹介

ホイクテラスアカデミーなら、学び方に合わせて2つのコースからお選びいただけます。
活用シーンを具体的に紹介しますので、ぜひ、園での活用をイメージしながらコースをお選びください。

幅広いテーマを、短時間の動画で
職員の手順に合わせて学ぶ



見放題コース

URL: bit.ly/3SzbKda

テーマを選んで、短時間の動画で
職員の手順に合わせて学ぶ



単品コース

URL: bit.ly/3I3RUJA

ポイントが詰まった短時間の動画で、スキマ時間に視聴！

30分・1時間という時間が取れないときでも視聴しやすいように、動画は1回分、長くても15分程度で完結。
忙しくてもスキマ時間で視聴を進めることができます。

園の全員で同じ研修が受けられるから、園内研修に最適！

端末数や職員数の制限はなし。非正規職員を含む園の職員全員で何度でも視聴可能なので、全員でスキルアップがはかれます。
また、視聴は各個人で行い、気づきを職員同士でディスカッションするなど、集まれる時間が短くても同じテーマで語り合うことができるので、
職員全員が同じ方向を向いて、保育の質向上を目指していただけます。

幅広い知識を学べ、 様々なシーンに活かせる！

一流講師による専門講義が17テーマ受けられるから、今まで触れたことが
なかったテーマにも触れられるチャンス。保育者としての幅が広がります。

知りたいテーマに絞って 集中的に繰り返し学べる！

学びたいテーマが明確なら、絞ってお得に学べます。
気になるテーマが2テーマまでなら「単品コース」がおトクです。

価格

月あたり5,500円で、園内全員で！何度でも！
17テーマ見放題*

1年間：66,000円（税込）/園

月あたり約1,833円で、園の全員！何度でも！

1年間：22,000円（税込）/園

※1か月単位での契約や中途解約による返金はできません。1年間、視聴回数数の制限なくご利用いただけます。

お問合せ窓口

TEL

株式会社ベネッセコーポレーション 問い合わせ窓口
0120-944-889

通話料
無料

受付時間 10:00～17:00（土日祝日を除く）
一部のIP電話からは086-897-3710へおかけください。ただし通話料がかかります。

※ここでご紹介した内容は、2024年2月現在の情報です。
商品・サービスのデザイン・名称・内容などは変わることがあります。

ホイクテラスアカデミー